

2010年(平成22年) 3月28日発行

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1
☎0595-63-7402 ☎64-2560 ✉info@city.nabari.mie.jp
http://www.city.nabari.lg.jp
携帯版 http://www.city.nabari.lg.jp/m_index.htm
バーコード読み取り対応の携帯電話端末から携帯版へ



▶ 主な内容 P1-2...伊賀地域救急輪番表 P3-6...ふるさとい〜な P7...ひまわり・暮らしの情報 P8...平成22年度予算



4月4日は名張市長選挙投票日 ●投票時間：午前7時～午後8時
●期日前投票：市役所で3月29日(月)～4月3日(土) 午前8時30分～午後8時

伊賀地域の3病院で、6月までは救急輪番を継続。その間、新しい体制への移行準備を進めます。



伊賀地域の3病院で、6月までは救急輪番を継続。その間、新しい体制への移行準備を進めます。

伊賀市と確認書を結びました。

より深刻な状況に追い込まれる救急輪番体制

4月～6月は「救急輪番体制」を維持しながら、7月以降の「機能分担」に向けて準備を進めます。

救急医療体制の行方

医師不足を、どのように乗り越えていくかー

岡 地域医療室 ☎63・6970



4月から6月までは、名張市立・上野総合市民・岡波総合の3病院による伊賀地域救急輪番体制を維持していくこととなりました。
ただし、医師不足が進む中、今後も安定的に救急輪番体制を維持していくことは、難しい状況です。
そこで、市は、名張市立病院と上野市民総合病院のいずれかに二次救急機能を集約する「機能分担」などについて、伊賀市と協議を進め、3月23日、これらを協力して実施していく「確認書」を締結。より安定的な救急医療体制の整備に向け、取り組んでいきます。

医師の当直回数を減らし、過重労働を軽減するため、平成20年4月、「伊賀地域救急輪番体制」を導入。これにより、現在まで、伊賀地域の二次救急を維持しています。
ただ、救急当番日には、一つの病院の限られた医師数で伊賀地域18万人を受け持つことになり、重症患者が重なり、どうしても受け入れられない場合や、勤務医がさらに減ると救急を担えなくなってしまう可能性があるので、決して安定した体制とは言えません。
そんな中、4月以降は、上野総合市民病院で医師数減が見込まれ、救急輪番体制は、より深刻な状況に追い込まれています。
伊賀地域で二次救急が担えない日が生じることを避けるために、6月までは、3病院がさらなる協力体制をとりながら、輪番の分担割合を変えたりなどして、救急輪番体制をなんとか維持することしました。
もちろん、この状況が続くと、医師が疲弊し、さらに医師数が減るおそれがあります。そこで、早急に救急輪番体制に代わる体制を築いていくためにも、3月23日、公立病院の機能分担などについて伊賀市と確認書を結びました。

<切り取り線>

伊賀地域救急輪番表

実施時間帯

- ◆平日…午後5時～翌日午前8時45分
- ◆土・日曜日、祝日、年末年始…午前8時45分～翌日午前8時45分
- ◆平日昼間(午前8時45分～午後5時)は、従来どおり名張市立病院で二次救急を実施

名…名張市立病院 上…上野総合市民病院 岡…岡波総合病院

平成22年4月

日	月	火	水	木	金	土
				1名	2岡	3上
4岡	5上	6名	7岡	8名	9上	10名
11名	12名	13名	14上	15名	16岡	17名
18岡	19名	20名	21岡	22名	23上	24名
25名	26岡	27名	28上	29名	30岡	

- ◎重症(二次救急)患者が対象です。詳細は病院によって異なります(裏面参照)。
- ◎救急車の適正利用をお願いします。
- ◎重症患者が重なり、診られない場合があります。
- ◎非当番日は救急受け入れを行いません。

輪番日に変更が生じる可能性があるため、輪番表は1ヵ月毎に掲載していきます。
なお、5月の救急輪番表は、広報なばり4月3週号に掲載する予定ですので、左記4月の表の上に切り取って貼り付けるなどにご活用ください。

【小児科以外の診療科】

(小児科は裏面)

24時間体制で受診可能な
医療機関を紹介
救急医療情報センター

☎64-1199

音声・ファクス案内は
☎0800-100-1199
(通話料無料)

※I P電話などで上記につながらない場合
☎082-250-5620 (通話料有料)
【インターネット】医療ネットみえ
http://www.qq.pref.mie.jp/

小児科医による夜間の電話相談
みえ子ども医療ダイヤル

シャープ
☎#8000

【受付時間】毎日実施
午後7時30分～
午後11時30分

※ダイヤル式・I P電話などで上記につながらない場合 ☎059-232-9955



2ページへ続く

今後の救急医療を考える3つのキーワード

【機能分担】

二次救急を担う病院と回復期を担う病院とに、病院機能を分けるという考え方。救急を担う病院に医師を多く集めるなど、限られた医師の公立病院間での配置を工夫し、二次救急の継続を図ります。

【経営統合】

機能分担を円滑に進めていくためにも、公立病院の経営統合が必要です。平成23年度を目途に、両市で一部事務組合など新たな運営組織の設立に向けて取り組みます。なお、統合前の病院の財産や債務などは、各市で処理します。

【拠点病院】

より高度で安定的な医療体制を築いていくための伊賀地域の中核となる病院。医師確保、財源、病床の見通しを踏まえつつ、概ね5年から10年を目途に、拠点病院の建設に向けて取り組みます。



名張市の救急出場件数は年々増加し、昨年中は、2,854件と過去最高となりました。救急車で運ばれた人の約6割は、医療機関で処置をした後、すぐに帰宅できる軽症でした。また、明らかに緊急性が低いと思われる要請や夜間・休日に診てもらえる病院が分からないので救急車を呼ぶといった利用も増えています。

適正な利用かどうかの線引きは難しいですが、症状が軽いとき、自分で病院に行けるときなどに、「救急車で行けば優先して診てくれるだろう」「救急車のほうが早くて便利かな」といった利用はおやめください。

☎消防救急室 63-5990

救急車の適正利用をお願いします



「伊賀地域医療体制整備計画検討委員会」は、救急輪番を担う3病院の院長、伊賀・名張両市の市長のほか、両市の医師会長、市民、三重大学長、伊賀保健所長、奈良県立医大付属病院院長の12人で構成。昨年8月以降、4回の会合を重ね、医師不足への対応や救急医療体制整備などについて議論されています。



伊賀市との「確認書」に示される内容は―

伊賀市と結んだ医療体制に関する「確認書」は、次の方針などについて、相互に協力して実施していくことを確認したものです。
▼7月以降も二次救急の維持が困難な場合、名張市立病院と上野総合市民病院のいずれかが、二次救急機能を担い、もう一方が、回復期の機能を担うことで、限られた医師の病院間での配置を工夫していく「機能分担」



「機能分担」などの実現に向けて取り組みます

「確認書」に示された方針は、昨年8月以降、救急輪番を担う3病院の院長や、伊賀・名張両市の市長などで構成される「伊賀地域医療体制整備計画検討委員会」で、検討・合意されてきたものです。2月17日に開催された直近の検討委員会(第4回)でも、「救急輪

番体制の維持は困難」「両市間で正式な経営統合の合意が必要」など、早急に機能分担などを実施することが必要だといった意見が出されています。
一方、伊賀・名張の両市議会議員で構成される「伊賀市・名張市議会地域医療問題研究会」でも、伊賀地域の医療体制について議論されています。研究会からは、新たな救急医療体制の早急な実現などが盛り込まれた「地域医療体制整備に関する中間提言」が伊賀・名張の両市長に提出されています。これらを踏まえ、市では、伊賀市とともに、経営統合や機能分担などを盛り込んだ「確認書」の内容を実行に移しながら、より安定的な救急医療体制の整備に向け、取り組んでいきます。

救急輪番に代わる「機能分担」とは？
公立2病院を、救急を担う病院と回復期を担う病院に分け、医師の配置を工夫。医師不足に対応します。



輪番病院の受け入れ対象は、二次救急が必要な重症の患者です。救急車で搬送でも軽症の場合は応急診療所への搬送となります

名張市立病院 61-1100
【百合が丘1-178】
救急車での搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡してください(担当医師が判断)。
事前に連絡がない場合はお断りします。

上野総合市民病院 24-1111
【伊賀市四十九町831】
開業医または応急診療所の紹介、救急車での搬送のみ受け入れます。
※小児救急の受入は行っていません。

岡波総合病院 21-3135
【伊賀市上野桑町1734】
救急車での搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡してください(担当医師が判断)。
事前に連絡がない場合はお断りします。

名張市応急診療所 63-3913 【朝日町1361-4】
【診療科目】内科・小児科(休日・夜間に応急的な処置・投薬を実施)
【診療受付時間】
平日(月～土曜日)・午後8時～午後11時
休日(日曜日・祝日・お盆・年末年始)・午前9時～正午
午後3時～午後5時
午後8時～午後11時

名張市立病院 小児科 二次救急医療体制
時間表: 曜日(日) 月 火 水 木 金 土 日
時間内(午前8時45分～午後5時)
時間外(午後5時～翌朝午前8時45分)

ふるさと い〜な

伊賀市・名張市広域行政事務組合
2010.3



掲載内容

- 助成事業の募集 伊賀地区ふるさと市町村圏振興事業補助金
- 平成22年度予算のお知らせ
- 青山ゲートボール場をご利用ください
- 農業共済ニュース
- 広域連携フォーラム2010を開催しました
- 青空市・農産物直売所紹介
- 証明書等自動交付機をご利用ください
- イベント情報
- みなさんからおたより
- クイズ&プレゼント伊賀の国



伊賀市 俳聖殿 (上野公園内)



名張市 青蓮寺湖

圏域の人口・世帯数

平成22年2月1日現在
外国人登録含

市名	人口	世帯数
伊賀市	100,734	39,554
名張市	83,046	31,653
合計	183,780	71,207

編集/発行 2010年3月

伊賀市・名張市 広域行政事務組合企画総務課

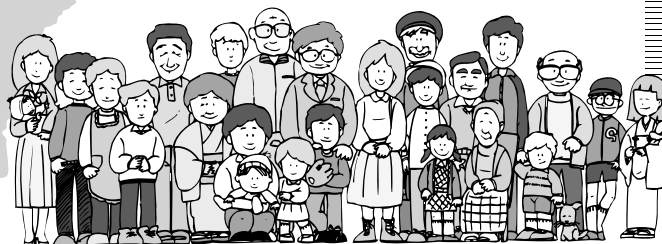
〒518-0825 三重県伊賀市小田町1380番地1
 ☎ 0595-22-9690/☎ 0595-21-8211
 ✉ iga-7@e-net.or.jp
 🌐 http://www.e-net.or.jp/user/iga-7/

助成事業の 募集

伊賀地区ふるさと 市町村圏振興事業補助金

伊賀市・名張市広域行政事務組合では、「新しい伊賀地区ふるさと市町村圏計画」に基づき、創造性と多様性に富んだ活力ある圏域の実現を目指すため、住民・ボランティア団体・NPOなどの皆さんが自主的・自発的に行う地域おこし、まちづくり、環境保全などの伊賀広域圏を対象とする活動や事業(伊賀市、名張市の両市に効果がある事業)に対して、これらの事業経費の一部を補助金として交付します。

つきましては、下記のとおり補助金の対象となる事業を募集しますので、補助金の交付希望がある場合は申請してください。



- 〔補助金額〕 補助対象経費の2分の1以内(補助限度額20万円)
- 〔補助対象事業〕 個性的で活力ある圏域づくりを目的として、自主的に計画実施される伊賀地域の広域的な振興事業(伊賀市、名張市の両市に効果がある事業)で、原則として国、県および市の補助を受けない事業
- 〔補助対象経費〕 事業の実施に必要な経費《ただし、事業収入は除きます》
- 〔事業期間〕 4月1日から平成23年3月31日までに完了するもの
- 〔申請期限〕 6月11日(金)必着
- 〔申請方法〕 伊賀市役所企画調整課、名張市役所総合企画政策室に備え付けの交付申請書に関係書類を添えて提出してください。なお、交付申請書は伊賀市・名張市広域行政事務組合ホームページ (<http://www.e-net.or.jp/user/iga-7/shoshiki/index.html>) にも掲載しています。
- 〔提出先〕 伊賀市・名張市広域行政事務組合企画総務課
伊賀市役所企画調整課
名張市役所総合企画政策室
- 〔交付決定〕 交付申請後、審査会を経て、郵送により交付決定または不交付決定の通知をします。(7月下旬を予定しています)
- 〔問い合わせ先〕 〒518-0825 伊賀市小田町1380番地1
伊賀市・名張市広域行政事務組合 企画総務課 ☎ 22-9690 ☎ 21-8211

伊賀市・名張市広域行政事務組合 青山ゲートボール場をご利用ください。

ふるさと市町村圏計画において、健康づくり活動への振興を図るため、青山グラウンド内に屋根付きゲートボール場を設置しています。ゲートボールだけではなくグラウンドゴルフなどでも利用できます。



▲伊賀市奥鹿野1988番地1(青山グラウンド内)
近鉄「青山町」駅より南西へ約5km



予約・問い合わせ先 ☎ 52-1109
青山ホール管理事務所(伊賀市文化都市協会)
伊賀市阿保1411番地1

使用区分 1面
使用時間 午前9時～午後10時(12月29日～1月3日は休み)
使用料 一般：300円
(1時間につき) 中学生以下：150円
照明設備料 500円
(1時間につき)

平成22年度予算のお知らせ

一般会計
歳入 41,342,000円
◇分担金及び負担金…伊賀市・名張市からの分担金 20,358,000円
◇財産収入…ふるさと市町村圏基金運用利子 10,584,000円
◇基本繰入金…伊賀地区ふるさと市町村圏基金からの繰入 10,000,000円
◇その他収入…前年度からの繰越金、諸収入、使用料 400,000円
歳出 41,342,000円
◇議会費…組合議会開催費 464,000円
◇一般管理費…一般管理経費 19,894,000円
◇ふるさと振興事業費…ふるさと市町村圏基金事業 20,684,000円
・ふるさと振興事業推進経費 4,259千円 ・情報化推進事業 2,096千円
・広域的振興支援事業 1,900千円 ・秘蔵の国交流推進事業 323千円
・広域連携調査研究事業 520千円 ・伊賀線活性化促進事業 10,000千円
・ふるさと振興推進事業 1,586千円
◇予備費…300,000円
☆「ふるさと市町村圏計画」に基づき、伊賀地域の魅力ある園域づくりを目指すして事業を実施します。

伊賀食肉センター特別会計
歳入 46,399,000円
◇分担金及び負担金…伊賀市・名張市からの分担金 28,595,000円
◇使用料及び手数料…伊賀食肉センター使用料 17,280,000円
◇その他収入…前年度からの繰越金、利子、諸収入 524,000円
歳出 46,399,000円
◇総務費…職員人件費、一般管理経費 46,299,000円
◇予備費…100,000円
☆伊賀食肉センターの良好な管理運営に努めています。



農業共済事業特別会計
収入合計…277,936,000円
支出合計…277,936,000円

	収入	支出
◇農作物共済勘定	36,608,000円	36,608,000円
◇家畜共済勘定	90,032,000円	90,032,000円
◇畑作物共済勘定	4,492,000円	4,492,000円
◇園芸施設共済勘定	7,886,000円	7,886,000円
◇業務勘定	138,918,000円	138,918,000円

☆農業災害補償法に基づき、農業経営の安定のため、農業共済事業を実施します。



農業共済ニュース



22年度引受計画

水稲	6,300戸	463,000a
麦	70戸	42,000a
家畜	44戸	3,659頭
大豆	27戸	21,000a
園芸施設	87戸	347棟

●平成22年度の引受計画
平成22年度は、左記のとおり事業の引受を予定しています。適正な引受と適正な評価で農家の皆さんに「安心」を届けられるように職員一丸となって頑張ります。



●水稲共済の引受について
田植えの時期が近づいてきますと、農業共済では提出をお願いしている水稲共済細目書異動申告票をもとに加入者を決め、掛金の納付をお願いすることになります。よく皆さんからお問い合わせをいただく事項を紹介します。

Q 水稲共済の掛金に伴う加入面積はどのように確認されているのでしょうか？
A 水稲共済に加入していただく耕地は、伊賀北部農業協同組合や、伊賀南部農業協同組合

伊賀市、名張市を通じて配付している「水稲共済細目書異動申告票」や「水稲生産実施計画書及び水稲共済細目書異動申告票」で提出いただく書類(いずれも四枚複写の一部)として作付面積などの申告をお願いしています。その申告内容に基づき、農業共済で掛金額を決定しますので、正確な記入をお願いします。

Q 水稲共済は必ず加入しなればならないのでしょうか？
A 25a以上の作付けを行って

いる場合は農業災害補償法により加入が義務づけられています。また、10a以上25a未満の作付けの場合は任意加入となり、必ずしも加入する必要はありません。ただし、加入しない場合は農業共済への届出が必要となりますので、お申し出ください。

Q 掛金はいつ納めますか？
A 6月上旬に掛金納入の案内をしますので、6月30日までに指定金融機関などに納付してください。前年度までに口座振替の届出をしている人は6月30日までにお届けいただいた口座より掛金を引き落とします。残高の確認をお願いします。

Q 水田の貸借について農業共済から問い合わせがありました。水田の貸借状況は、貸し手も借り手も作付けとして申

告され水田が重複する場合や、貸し手側が水田を申告票より削除しているにもかかわらず借り手側が水田を記入していない場合など、それが共済に加入するのか農業共済の担当者では判断できない場合があります。異動申告票には前年度の状態を印字しているため、特に、今年度から新たに水田の貸借を行う場合は、あらかじめ関係者間で協議いただき、双方で正確に記入していただきますようお願いいたします。



農業共済啓発キャラクター「NOSAI君」

●水稲共済の口座振替の領収済通知の廃止について
水稲共済は、平成21年度で6,281件の引受があり、そのうち9割以上の人が口座振替により掛金を納入していただきました。平成21年度までは口座振替で納入いただいた人に口座振替領収済通知書を発送していましたが、平成22年度からは、事務経費削減のため、通知を廃止します。振替状況は通帳記載でご確認ください。ご理解、ご協力をお願いします。口座振替領収済通知書に代わる書類(口座振替領収証明書)が必要な人は、お申し出ください。

○問い合わせ先
農業共済事業課 ☎ 24・2501
農業共済総務課

伊賀の国 青空市・農産物直売所紹介



わたしたちの暮らす伊賀の国は、森林とのどかな田園風景を残す緑豊かな自然に恵まれた地域です。古くから農林業とかかわりが深く、伊賀米、伊賀牛などの特産品でも知られています。

そこで、新鮮で安全・安心な地元農産物の提供を通して、都市住民や消費者との交流を図っている青空ネット伊賀の「青空市・農産物直売所」をご紹介します。ぜひ、旬の味や土の香り、農家の思いがあふれる店へおいでなしてあげてください！

四季彩市場「農の匠」

伊賀地域の農家が自信を持って出荷したこだわりの品が並んでいます。

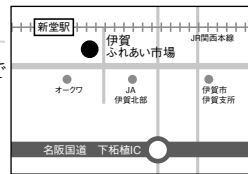


営業日 毎日：午前10時～午後6時
夏季：午前10時～午後7時
場所 伊賀市久米町 伊賀の湯前
実施主体 農の匠出荷協議会
☎ 070-5406-7222



伊賀ふれあい市場

こだわりの新鮮野菜と、米、米粉加工品で消費者とのふれあいを大切にしています。

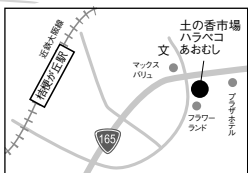


営業日 毎日：午前10時～午後6時
(月曜日定休) 場所 伊賀市新堂
実施主体 伊賀ふれあい市場
☎ 45-8477



「土の香市場」ハラペコあおむし

無農薬野菜、自然食品、エコ商品のアンテナショップ



営業日 毎日：午前10時～午後6時
場所 名張市上小波田
実施主体 土の香市場 ☎ 67-0155



「明日の人づくりの推進に向けて(元氣、感動を自ら求めて)」と題して広域連携フォーラム2010を、1月23日、名張市役所大会議室で開催しました。講師の香取貴信さん(香取感動マネジメント 代表取締役)からは、ドイツニerlandで働いて得た感動を参加者にわかりやすく話していただき、約130人の参加者は熱心に耳を傾けていました。

広域連携フォーラム2010を開催しました！

○プログラム 講演 — 社会人として大切なことはみんな
ドイツニerlandで教わった — ストーリー
「私の体験したドイツニerlandマジック・感動を呼ぶサービス!!」
香取感動マネジメント 代表取締役 香取貴信氏

講演アンケートのご意見

・普段、仕事に対してのスイッチが入ってない時が多かったように思いました。スイッチが入ってないのは損をしているなと感じました。月曜日からお客様に対して思いやりを持ち、スイッチを入れて生活していきたいです。
・仕事、イコール、しななければならぬ義務、のように感じていました。しかしお話を聞いてとても反省と後悔でいっぱいです。わたしの仕事はドイツニerlandのように、行くことが一大事だということだ。

・高校で講演を聞く機会があり「感動したのでぜひ行って来て」と勧められました。東京ドイツニerlandには何十回も行っており、次回はまた違った気持ちで楽しんできたいと思います。ありがとうございました。
・最終笑顔と本心に心を動かされるお話でした。高1、中2の子どもがいますが、一緒に連れてくればよかったです。また

来ていた。子どもたちにも感動を与えていただきたいです。
・大人が変われば子どもは変わる。明るい未来がむかえられる。なんて素敵ですね。大人の行動ほかの人に対する思いやり、大切なのがいつかあるのを考えさせられました。ドイツニerlandマジックをありがとうございます。楽しい時間をありがとうございました。



住民票と印鑑登録証明書は自動交付機による発行が便利です。



知っていますか？

伊賀市・名張市広域行政事務組合では、伊賀市役所と近鉄名張駅に自動交付機を設置しています。平成23年3月31日までの間は住民基本台帳カードは無料(通常500円)で作成できます。ぜひこの機会にお作りください。



・名張市役所北玄関には名張市設置の自動交付機稼働しています。自動交付機のご利用には多目的サービスを登録した「住基カード」が必要です。

○住基カードとは…

住民基本台帳カード(住基カード)は、住民登録のある市区町村で、交付が受けられるセキュリティに優れたICカードです。行政手続きをインターネットで申請などができる電子政府・電子自治体の基盤ともなるものであり、利便性の向上、行政事務の効率化に役立つものです。

○住基カードの全国共通サービス

・全国どこでも自分の住民票の写しが取得できます。
・転出届を郵送で行うことにより、市区町村の窓口に行くのは転入時1回



○近鉄名張駅東口

稼働時間

平日・土・日曜日・祝日
午前7時～午後10時
(※休止日：12月31日～1月3日)



○伊賀市役所

稼働時間

平日・土・日曜日・祝日
午前7時30分～午後8時
(※休止日：12月31日～1月3日)

だけで済みます。

・顔写真付きの住基カードは、運転免許証などと同様に、本人確認書類として使えます。
・公的個人認証サービスの手続き(手数料500円必要)をすれば、自宅のパソコンから、インターネットを通じ、確定申告や各種行政手続きの電子申請ができます。

☎ 伊賀市役所 住民課 ☎ 22-9645

名張市役所 総合窓口センター ☎ 63-7440

これらの他にも、伊賀地域には「青空ネット伊賀」に加入する27組織、30カ所の農産物直売所(平成22年1月現在)があります。詳しくは伊賀地域農業改良センター(☎24-8115)へお問い合わせください。



2010年3月～8月

月 日	市名	イベント・行事名	場 所	問い合わせ先・連絡先
3月 March				
開催日はお問合せください。名張市 赤目四十八滝エコツアー 赤目四十八滝渓谷内 赤目四十八滝渓谷保勝会 ☎63-3004				
28日(日)	伊賀市	まなびあおやま子ども講座 和太鼓教室発表会	青山ホール	青山公民館 ☎52-1110
28日(日)	名張市	赤目四十八滝 安全祈願祭	赤目四十八滝 千手滝前	赤目四十八滝渓谷保勝会 ☎63-3004
4月 April				
1日(木)～5月5日(祝)	伊賀市	伊賀上野 NINJA フェスタ 2010	中心市街地及び上野公園	商工観光課 ☎22-9670
18日(日)	伊賀市	真木山神社例祭(能奉納)	横山 真木山神社	真木山神社 ☎42-1191
18日(日)	伊賀市	第21回霊山桜まつり	霊山寺周辺	伊賀支所産業建設課 ☎45-9119
20日(火)	伊賀市	陽夫多神社例祭(羯鼓踊り奉納)	馬場 陽夫多神社	陽夫多神社 ☎43-0158
5月 May				
2日(日)～4日(祝)	伊賀市	新緑伊賀焼陶器市	丸柱地内	伊賀焼伝統産業会館 ☎44-1701
9日(日)	伊賀市	第23回余野公園つつじ祭	余野公園	伊賀支所産業建設課 ☎45-9119
16日(日)	伊賀市	大鍋イベント	伊賀の国大山田温泉「さるびの」	大山田温泉福祉公社 ☎0120-46-0268
23日(日)	伊賀市	第23回青山高原 つつじクォーターマラソン大会	青山高原	青山高原つつじクォーターマラソン実行委員会事務局 (教育委員会スポーツ振興課内) ☎22-9680
6月 June				
6月～9月	名張市	鮎の友釣り	名張川、長瀬・太郎生川、 青蓮寺川	名張川 ☎64-7722、長瀬・太郎生川 青蓮寺川 ☎64-1130 ☎69-1632
下旬	伊賀市	大山田同和教育研究会総会・記念講演会	大山田農村環境改善センター	大山田支所人権同和課 ☎46-0140
7月 July				
中旬	伊賀市	ライトピア人権フェスティバル	ライトピアおおやまだ	ライトピアおおやまだ ☎47-1160
17日(土)～8月31日(火)	名張市	赤目四十八滝ライトアップ	赤目四十八滝 霊蛇滝・不動滝	赤目四十八滝渓谷保勝会 ☎63-3004
18日(日)	伊賀市	大鍋イベント	伊賀の国大山田温泉「さるびの」	大山田温泉福祉公社 ☎0120-46-0268
19日(祝)	伊賀市	農業ふれあいまつり	伊賀市農業公園	農林振興課 ☎22-9665
20日(火)～10月31日(日)	名張市	青蓮寺湖ぶどう狩り	青蓮寺	青蓮寺湖ぶどう組合 ☎63-7000
23日(金)～25日(日)	伊賀市	第30回伊賀焼陶器まつり	あやまふれあい公園内すば一く阿山	伊賀焼伝統産業会館 ☎44-1701
24日(土)	名張市	愛宕の火祭り	新町 愛宕神社	名張市観光協会 ☎63-9087
24日(土)	名張市	名張川納涼花火大会	名張川新町河畔・黒田地区	名張市観光協会 ☎63-9087
31日(土)	伊賀市	ひゅーまんフェスタ2010 ～ひと・あい・へいわ～	三重県立ゆめドームうえの第2競技場	人権政策課 ☎22-9631
31日(土)	伊賀市	陽夫多神社祇園祭宵宮奉納花火大会	馬場 陽夫多神社	陽夫多神社 ☎43-0158
8月 August				
1日(日)	伊賀市	陽夫多神社祇園祭(願之山踊り奉納)	馬場 陽夫多神社	陽夫多神社 ☎43-0158
7日(土)	名張市	ラジオ体操・みんなの体操会	名張市民陸上競技場 (雨天：名張市総合体育館)	教育委員会生涯学習室 ☎63-7892
7日(土)	名張市	観阿弥創座の地 なばり夏能	名張市青少年センター	教育委員会生涯学習室 ☎63-7892
7日(土)	伊賀市	2010しまがはら夏まつり	島ヶ原温泉やぶつちや(予定)	島ヶ原夏まつり実行委員会 ☎59-2053
15日(日)	伊賀市	第33回大山田ふるさと夏まつり	大山田せせらぎ運動公園	大山田ふるさと夏まつり実行委員会 ☎47-1150
下旬	伊賀市	市民夏のにぎわいフェスタ2010	銀座通りと本町通り、その周辺地域	上野商工会議所 ☎21-0527

◇日時などは変更の場合がありますので、最新情報は上記連絡先へお問い合わせください。

**みなさんからの
おたより**

獣害被害は、全体被害額の8割を占め、共済金も多額の金額を支払っていると紙面に目を通して驚きました。山の手入れをしている時は、このような被害も無く動物も安心して生活していたのですが。

(伊賀市 六十七歳 男性)

結婚を機に大阪で住み始め9年後名張に帰ってきた時は娘2人が増え、パタパタと過酷になりましたが、最近本誌をゆつくり朝食後に読むのが楽しみです。

(名張市 三十六歳 女性)

赤目ウオーキングに参加させていただきまして大変楽しい思い出をさせていただきました。またぜひ参加させていただきたいので企画お願いします。

(伊賀市 六十九歳 女性)

結婚して17年目になりますが、名張は実家の上野にも近いし、主人の実家の奈良にも近いので、とても住みやすい町で気に入っています。

(名張市 四十二歳 女性)

単身で住み始めて1ヵ月が経ち、少し生活に慣れてきたのですが、この地域の事がまだ良くわかりませんが、ふるさとといふのは、そういうわたしにはありがたい情報が満載。次号も期待しています。

(伊賀市 五十三歳 男性)

毎回すみずみまで楽しく読んでいます。特に「探訪ツアー」に興味があります。次回応募しましたが、まだ当たった事がないです。当たればぜひ参加し地域の歴史などを学びたいと思います。

(名張市 六十六歳 男性)

クイズ伊賀の国2010

**伊賀の特産品
プレゼント**

クイズにお答えください。5問ともすべて正解された人の中から抽選で10人に伊賀の国の特産品をプレゼントします。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。皆さんの応募をお待ちしております。

Q1 今日号表紙(3ページ)写真は、名張市(〇〇〇〇)と、伊賀市(俳聖殿)です。

Q2 伊賀市・名張市広域行政事務組合では、「新しい〇〇〇〇ふるさと市町村圏計画」に基づき、事業経費の一部を補助金として交付します。

Q3 水稲共済は、〇〇a以上の作付けを行っている場合は農業災害補償法により加入が義務づけられています。

Q4 自動交付機のご利用には多目的サービス登録した「〇〇カード」が必要ですが。

Q5 広域連携フォーラム2010を開催しました。当日は約〇〇〇〇人の皆さんに参加していただきました。

「応募方法」はがきにクイズの答えと郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を明記し左記の宛先まで応募ください。本誌に関するご意見・ご感想などもお待ちしております。

「応募締切」4月23日(金)必着

「応募先」〒518-0825
伊賀市小田町1380番地1
伊賀市・名張市広域行政事務組合
企画総務課

正解者193通(応募総数2022通)の中から抽選で10人に伊賀の特産品(名張市のひのね酒)をプレゼントさせていただきます。皆さんの応募ありがとうございました。

「何て呼んでますか?」

先日、妻と買い物に出かけました。食料品売り場を歩きながら、「おとうさん、晩ごはん、何にする?」とたずねる妻に、「かあさんの好きなものでええよ」と答えるわたし。いつものわたしは夫の買い物を終え、「たまにはコーヒードでも飲まへん?」と言う妻と喫茶コーナーへ。コーヒードを飲みながら昨年結婚した一人娘のことなど話していました。

「どうしてるかな?」「おれたちみたいに一緒に買物にでも行ってるんじゃないか?」隣のテーブルに若い夫婦が座りました。ちょうど娘くらいの年齢。楽しそうに会話が弾んでいました。聞き耳を立てていたわけではありませんが、互いを「名前」で呼び合っているようでした。

帰り道、妻がわたしに、「さっきの夫婦、名前で呼び合ってたやん。わたしらも娘が生まれるまでは、名前で呼び合ってたわね」と話しかけてきました。

わたしが、「そうやな。子どもが生まれて、気がついたら『おとうさん』『かあさん』になっただよ」と言うと、妻は、「さっきね、心の中で、おとうさんのことを名前で呼んでみたんだよ。そしたらね、なんか、すごく不思議な感じがした」と言いました。



ひまわり No. 360



～人権尊重をくらしのなか～
夏見のこころは人権啓蒙室(☎63-7809)へ

「おとうさん」「かあさん」という呼び方が相手を手軽にしているという点では決してありませんが、新鮮な気持ちでじっくり妻と向き合うために、挑戦してみようかなと思っています。少し恥ずかしいですが...

「おとうさん」「かあさん」という呼び方が相手を手軽にしているという点では決してありませんが、新鮮な気持ちでじっくり妻と向き合うために、挑戦してみようかなと思っています。少し恥ずかしいですが...

青少年センターは、4月1日からご利用いただけます。

平成21年度国の電源立地地域対策交付金事業を受けて、舞台関係の改修工事を終了しましたので、4月1日から青少年センターをご利用いただけます。なお、4月から、株式会社アドバンスコープが、指定管理者として青少年センターを運営管理します。また、同社がネーミングライツスポンサーとなり、青少年センターの愛称が「アドバンスコープADSホール」となります。

子ども支援センターかがやきへ行こう!

開館時間 午前9時30分～午後5時
休館日 日・月曜日、祝日(月曜日が祝日のときは翌日休館)、年末年始

▼はじめて広場(かがやきを利用したことがない人対象)…4月9日
☎午前10時30分～11時30分

▼親子で遊ぼう あおばによるハンドベル演奏会…4月24日
☎午前10時45分～11時30分。参加無料

☎子ども支援センターかがやき ☎67-0250

緊急雇用 市の臨時職員を募集

創出事業 ☎環境対策室 ☎63-7496

職種 不法投棄ごみ撤去業務など
対象 現在求職中の人
雇用期間 5月6日～9月30日

応募 4月1日～9日午後5時15分までに(土・日曜日を除く)、ハローワーク伊賀(伊賀市四十九町)または名張パートバンク(丸之内/ふれあい内)で紹介を受けて必要書類を市に提出
※詳しくは、求人票でご確認ください。

リバーナホール催物

[ジャスコ新名張店3階]
☎ 商工観光室 ☎63-7648

■第21回名張水彩画会の展示

日時 4月22日(土)～25日(日)
午前10時～午後6時(初日は正午～。最終日は午後5時まで) 主催 名張水彩画会

「よさこい教室」参加者募集

☎NPO法人なばり総合型地域スポーツクラブ ☎63-5339 ☎63-5449

日時 4月16日(土) 午後7時30分～9時
場所 総合体育館(夏見) 対象 小学生以上
持ち物 上靴、タオル、飲み物など
申込 4月15日(金)までに、総合体育館に備え付けの申込書を提出。ファクスでも受付
◎参加費無料

「小学生陸上教室」参加者募集

☎総合体育館 ☎63-5339 ☎63-5449

日時 4月から平成23年3月までの土・日曜日、祝日 計21回 ※初回は4月29日
対象 新3年生以上の小学生
場所 市民陸上競技場(夏見)ほか
指導者 名張市陸上競技協会スタッフ
参加費 6,000円 ※初回に集金。教室用Tシャツのない人は別途2,000円が必要
申込 4月8日(土)～18日(日)に、総合体育館に備え付けの申込書を提出。ファクスでも受付

4月1日から、平成22年度の固定資産税の縦覧・閲覧ができます

☎課税室 ☎63-7437

■固定資産税縦覧帳簿の縦覧

縦覧期間 4月1日(土)～30日(金) ※午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日は除く)
縦覧場所 市役所1階課税室
縦覧できる人 ▼名張市固定資産税の納税義務者、または代理人・同居家族
手数料 無料

■固定資産税課税台帳の閲覧

閲覧期間 4月1日(土)～ ※午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日・祝日は除く)
閲覧場所 市役所1階課税室
閲覧できる人 ▼名張市固定資産税の納税義務者、または代理人・同居家族 ▼借地・借家人(確認のため、賃貸借契約書の書類が必要)
手数料 4月30日(金)までは無料。それ以降は1件300円
※縦覧・閲覧とも本人確認できるもの(納税通知書、免許証など)を持参してください。代理人の場合は委任状が必要です。

4月6日(土)～15日(日) 春の全国交通安全運動～子どもと高齢者の交通事故防止を～

☎都市計画室 ☎63-7749

運動の重点 ①全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
②自転車の安全利用の推進 ③飲酒運転の根絶

4月10日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」!

県内では、3月8日現在、昨年の同時期と比べ8人増となる30人の尊い命が交通事故で失われました(うち市内で1人)。交通事故死亡事故の増加数では、全国ワースト2位となっています。これらの交通事故死亡事故の犠牲者は、65歳以上の高齢者が半数以上を占めています。また、自転車や歩行者などの交通弱者が14人、夜間の事故が18人となっています。交通事故死ゼロを目指して、運転者、歩行者ともに取り組んでいきましょう!

平成22年度 国民健康保険税の税率は据え置きます

22年度の国民健康保険の税率 ☎保険年金室 ☎63-7445

	①所得割額	②均等割額	③平等割額	課税限度額
税額算定基礎	加入者の前年中の総所得-33万円(基礎控除)に対して	世帯の加入者数に応じて(1人当たり)	1世帯当たり	
医療分	7.12%	23,900円	23,000円	470,000円
後期高齢者支援金分	1.78%	6,100円	6,000円	120,000円
介護分(40歳～64歳)	1.70%	7,700円	4,500円	100,000円※

※介護分の課税限度額は、90,000円から100,000円に増額します。

国保の届出は14日以内に...

会社を退職したり、社会保険の扶養から抜けたりするなど、医療保険の資格に異動が生じた際は、14日以内に手続きをください。手続きが遅れると、医療費など実費をお支払いいただくことがあります。

不動産鑑定士による無料相談会

地価、地代、家賃、土地利用などの相談に無料で応じます。

日時 4月2日(金)
午前9時30分～正午
場所 市役所1階市民ロビー
☎(社)三重県不動産鑑定士協会 ☎059-229-3671

みんなでごみを減らそう!

燃やすごみ 718.7t (+1.8t) 燃やさないごみ 40.8t (-1.2t) 容器包装プラ 81.4t (-8.8t)

※()は前年同月比。容器包装プラ(資源)の量を併記

4月の納税 固定資産税(1期) 納期限 4月30日金

平成22年度 当初予算

一般会計は233億4,300万円

市長選挙を控え「骨格予算」として編成

平成22年度は市長の改選期にあたるため、人件費や公債費などの義務的経費や、継続事業に係る経費を中心とした骨格予算としています。

また、厳しい財政状況を受け昨年8月に策定した「財政早期健全化計画」に基づき、目的基金からの借入れ(3億5,000万円)をはじめ、取納強化対策、職員の給与削減の継続実施や内部管理経

費の削減、審査制度による事務事業の見直し、民間活力の導入など、財政健全化の取組みを予算に反映しました。

なお、一般会計の予算規模は、前年度当初比4.8%増となっていますが、これは、国の施策である「子ども手当給付費」の新規計上や公債費などの義務的経費の増加(17億7,000万円)によるものです。

☎ 財政経営室 63-7403

会計名	平成22年度予算額	前年度対比
一 一般会計	233億4,300万円	4.8%
特別会計	住宅新築資金等貸付事業会計	2,880万円 △35.6%
	東山墓園造成事業会計	8,370万円 △9.6%
	農業集落排水事業会計	7億3,680万円 16.3%
	公共下水道事業会計	20億4,170万円 15.9%
	国民健康保険会計	70億8,420万円 2.2%
	老人保健会計	250万円 0%
	介護保険会計	46億1,200万円 4.0%
	後期高齢者医療会計	10億9,730万円 3.1%
	特別会計小計	156億8,700万円 3.5%
	企業会計	水道事業会計
病院事業会計	51億3,335万円 0.5%	
合 計	466億8,713万円	3.8%

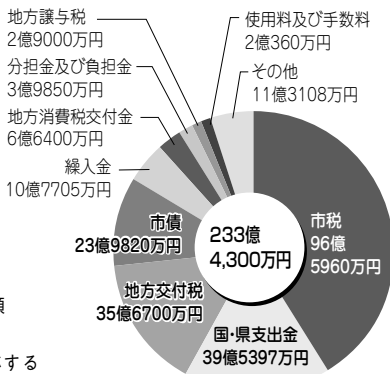
*企業会計の予算額は、収益的および資本的支出の合計額です。

納税は便利なお座振替で 取納室 63-7439

歳入

厳しい雇用情勢や企業の業績低迷に伴い、市税の減収を見込む一方で、地方交付税の増額や「子ども手当」に係る国・県支出金の増額を見込んでいます。

また、財源不足に対応するため財政調整基金などを取り崩すほか、財政早期健全化計画に基づき、東山墓園管理基金からの借入れを行います。市債は、新消防庁舎および

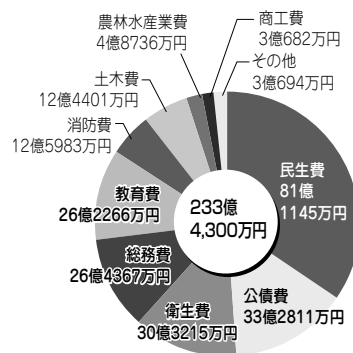


防災センター建設に伴う借入金の減により、前年度と比べて大幅に減少しています。

歳出

民生費の子ども手当給付費や生活保護費などのほか、教育費の小中学校耐震改修事業費や、公債費では土地区画整理事業の精算に係る市債返済金などが増加しました。

なお、政策的経費や新規経費は、今後、「肉付け予算」として追加補正(6月補正)します。



◎金額は、万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。
◎平成22年度予算の詳細については、6月補正分も含め、7月ごろ「広報なばり」でお知らせします。

審査制度による予算への反映状況

平成22年度の市の当初予算では、審査制度により22件の事業について、事務改善や見直しを行い、事業費で3,759万円の予算削減効果を図りました。

☎ 行政改革推進室 63-7302

市では、市の事務や事業の改善や見直しのための評価を行い、その取組みを予算などに反映するため、「審査制度」を活用しています。

評価は、市の担当室による内部評価、市民意見募集や審査委員会による外部評価、予算編成などに向けた総合評価で行います。その結果をもとに事業手法の検討や予算編成に取り組みます。

平成19年度の制度導入から2年間の取組みでは、事務改善や廃止、休止、民間実施といった見直しを行い、翌年度の当初予算に反映させてきました。そして、平成21年度には、22件の事業について事務改善を行い、事業費で3,759万1,000円、市の財源ベースでは3,041万2,000円の削減効果につなげ、平成22年度の当初予算に

区分	件数	事業費	主な対象事業など(事業費)
事務改善	22	△3,759万円	市史編さん事業(△521万円) 広報活動費(△259万円) ゆめづくり地域交付金事業(△980万円) 緊急通報システム事業(△546万円) など

反映させました。

審査制度は、予算削減の効果だけでなく、「市の事業がどれだけ有効に実施されているか」、「もっと効果がある実施手法はないか」など、限られた財源を有効に活用するための仕組みとして、これからも取組みを進めていきます。

審査制度による平成22年度当初予算への反映結果の詳細を公表します

各公民館・市民センター、市役所1階案内・2階行政改革推進室に、3月29日(日)から備え付けるほか、市ホームページでも公表します。

広報に市民の目線を！ 「市民広報特派員」を募集

☎ 広報対話室 63-7402

対象 市内在住で20歳以上の人 定員 10人
任期 委嘱の日(5月)～平成23年3月31日

*7回程度の会議へ出席
申込 4月23日(日)まで(必着)に、任意の用紙に「市民広報特派員希望」と書いて、住所、氏名、性別、

「広報なばり」を読んで、「もっと読みやすくていいかも」「こんな記事を書けたほうがよいのでは」など感じたことはありませんか？

市では、発行前の「広報なばり」への提案や取材への協力など、市民参加の広報づくりに協力いただく「市民広報特派員」を募集します。

年齢、職業、電話番号、応募理由、「広報なばり」へのご意見・ご感想を書いて広報対話室(〒518-0492 鴻之台1-1)へ。電子メール(pr@city.nabari.mie.jp)、ファクス(61-0815)でも受付。申込多数の場合は、年齢や性別、応募理由などを考慮して選考します。

「広報なばり」の点訳にご協力を！ まずは、気軽に見学にお越しください！ 日時…毎週月曜日 午前9時～ 場所…市役所市史編さん室2階(丸之内/名張藤堂家跡跡隣) ◎詳しくは、名張市広報点訳の会(☎68-1818/卯野)へ

